

沖縄県伊是名村 船舶運航事業特別会計

経営健全化計画完了報告(要旨)

1 経営健全化計画の平成 21 年度実施状況

(1) 計画と具体的な措置の状況

・観光客等の誘致については計画より修学旅行生等で 5 人、13 千円の微増だった。

・平成 21 年 7 月のリース期間満了に伴う船舶の買取りを行った。

船舶リース料の推移

20 年度 110,066 千円、21 年度 38,002 千円、22 年度以降 0 円

(2) 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分	年度	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 21 年度)
当初計画 A			56,148
解消実績額 B			96,794
現在計画 C			96,794
B-A 又は C-A			40,646
資金不足額		143,584	46,790

(3) 資金不足比率の状況

(単位：%)

資金不足比率	年度	計画初年度 (平成 21 年度)	
	計画初 年度の 前年度	計画値	実績値
資金不足比率	57.0	36.5	19.9

(4) その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

・燃料油の購入は引続き指名競争入札を実施し単価の低減を図った。(平成 21

年 3 月 26 日入札実施)

- ・ 船舶修繕費（中間・定期検査）は引き続き指名競争入札を実施し、費用の低減を図った。
- ・ 観光大使を 1 名から 5 名に増員し観光大使を活用した観光客の集客アップ（修学旅行・スポーツ大会等の誘致等）を図った。
- ・ 隣村（伊平屋村）旅行会社と連携し、那覇空港と運天港間にシャトルバスを運航させ、利便性の向上を図った。

平成 21 年は、7 月 11 日から 9 月 30 日まで実施。

平成 22 年は、4 月 1 日から 10 月 31 日まで実施予定。

2 今後の公営企業の経営の方針

(1) 健全な経営の確保に関する事項

収入の増加に関する事項

- ・ 観光大使を活用した観光客の集客アップを図る。
- ・ 関係機関と連携し、新たな観光商品の開発を行い観光客の集客アップを図る。
- ・ 旅行業者や学校等、関係機関との連携をさらに強化し修学旅行・合宿・キャンプ等の誘致を行い利用者の増加を図る。

支出の削減に関する事項

- ・ 燃料油の購入は引き続き指名競争入札を実施し単価の低減を図る。
- ・ 船舶修繕費（中間・定期検査）は引き続き指名競争入札を実施し、費用の低減を図る。

(2) その他公営企業の経営の合理化に関する事項

- ・ 地方公営企業法の全部適用あるいは一部適用する会計処理について、国の地方公営企業会計制度の改正に係る動向を踏まえ、平成 24 年度に新しい会計に移行できるように準備を進める。